

平成25年7月31日
富山地方鉄道株式会社

富山市内軌道線開業100周年記念 花電車の運行について

地域の皆様に身近な足として親しんでいただいております「市電」は、今年9月1日に開業100周年を迎えます。

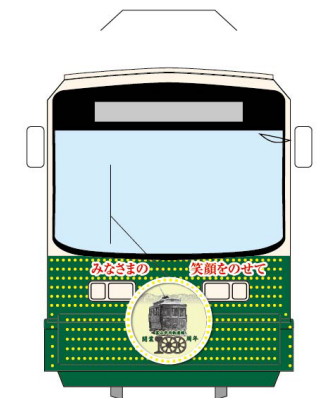
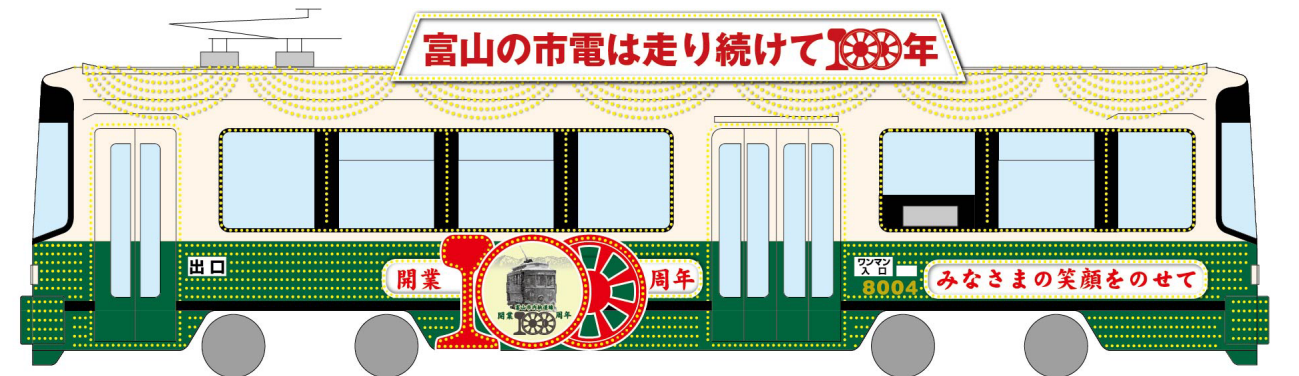
弊社では、富山市内軌道線の開業100周年を記念して、花電車を運行いたします。

花電車で街なかの賑わいを創出することで、市民の足である「市電」に改めて親しんでいただき、これからも地域の皆様の笑顔に乗せて走り続けていきたいという弊社の思いを表現しております。

記

1. 花電車デザイン

8000形車両をベースに、LEDライトのイルミネーション等で装飾します。



ロゴマーク

2. 運行期間 平成25年8月1日(木)から10月13日(日)まで(予定)
3. 運行系統 第1系統(南富山駅前～富山駅前)、第2系統(南富山駅前～大学前)
4. 運行ダイヤ
- ・初運行は8月1日(木)南富山駅前10:06発
 - ※ 同日の運行ダイヤは別紙1のとおり
 - ・通常ダイヤで運用し毎日運行します
 - ※ 平日は別紙2、休日は別紙3のとおり
5. 運賃 普通運賃(大人200円、小児100円)

6. その他

ご参考 富山市内軌道線の沿革(抜粋)

大正2年9月1日	富山電気軌道(株)が日本海側初の路面電車を開通 富山駅前～小泉町間の本線と富山駅前～西町間の支線(全線5.0km) ※ 富山県主催による「一府八県連合共進会」の会場と富山駅を結び 観客を輸送するために計画された
大正4年3月	小泉町～堀川新駅前間が開通し富山鉄道に連絡
大正5年11月	郵便局前(後の越前町)～呉羽公園下間開通
大正9年7月1日	富山市に移管され、富山市営軌道が発足
昭和3年10月	西町～東田地方間開通
昭和11年4月	東田地方～電気ビル前間開通し、環状運転開始
昭和18年1月1日	富山県交通大統合が実施され、富山地方鉄道株式会社が発足 富山市営軌道も統合される
昭和20年8月	戦災によって壊滅的被害を受ける
昭和24年	復旧工事完成
昭和29年1月	環状線全線複線化完成
昭和36年7月	山室線(中教院前～不二越駅前間)開通
昭和44年6月	ワンマン運転開始
昭和47年9月	中教院前～地鉄ビル前間廃止
昭和48年3月	西町～丸の内間廃止
昭和59年3月	西町～不二越駅前間廃止
平成5年7月	新車8000形5両導入
平成21年12月	富山都心線開業、環状線セントラム(9000形)運行開始
平成22年4月	セントラム(T100形)導入